



アスベスト

負の遺産のない未来へ

第11期

A-LINE

Environmental Management Report



 株式会社
A-LINE

発行日：2023年4月17日
対象期間：2021年10月1日～2022年9月30日



エコアクション21[®]

認証番号 0013035

CONTENT～目次～

1.	ご挨拶
2.	環境経営方針 〈環境経営理念〉 〈環境保全への行動指針〉
3.	会社概要 1) 事業者名及び代表者氏名 2) 所在地 3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先 4) 事業内容 5) 事業の規模
4.	認証・登録の対象範囲
5.	事業の紹介
6.	環境経営組織図及び役割・責任・権限表
7.	主な環境負荷の実績
8.	環境経営目標及びその実績
9.	環境経営計画の取組結果とその評価
10.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟
11.	緊急事態対応訓練
12.	代表者による全体の評価と見直し・指示
13.	これまでの環境活動の紹介
14.	おわりにあたって



1. ご挨拶

株式会社A-LINEは全国のアスベストゼロ、アスベスト専門業社ナンバーワンを目指し、より良い未来を作るべく、日々精進しております。

健康被害を引き起こすアスベストを扱っているからこそ、環境問題と真摯に向き合うためにも全社一丸となりエコアクション21への取り組みを始めました。

今後、社内だけではなく、社外への発信にも力を入れていきたいと思っております。

2. 環境経営方針

<環境経営理念>

人々の暮らしと環境について真剣に取り組むからこそ与えられる「安心」があります。

そのために地球温暖化への対応や地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

地球環境保全への貢献を実現し、より素晴らしい環境・未来を子どもたちに残すことが出来るように全社員が一丸となって継続的に改善活動に取り組む企業を目指します。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や条例等の遵守に加え、自主基準を定めて運用、評価します。



2. 省エネ活動の為に電力・ガソリン等の燃料消費に伴うCO2削減に取り組みます。



3. 廃棄物の発生抑制・削減及びリサイクルを推進します。



4. 水資源を有効活用し、節水・排水量の削減に努めます。



5. 材料等のグリーン購入を推進します。



6. 環境問題の発生の防止に努めます。万一、環境問題が生じた場合は環境負荷を最小化にするようにします。



7. 全社員に環境負荷軽減活動の周知を図り、環境問題の重要性の自覚、環境に対する意識向上を図ります。



8. ステークホルダーへの情報開示と積極的なコミュニケーションに努め、相互理解と協力関係の強化に努めます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

制定日： 2023年4月1日
株式会社 A-LINE
代表取締役 田畑 晃一

3. 会社概要

更新日: 2023年4月1日

1) 事業者名及び代表者氏名

株式会社 A-LINE

代表取締役社長 田畑 晃一

2) 所在地

〒591-8011

大阪府堺市北区南花田町52-1 (本社・倉庫)

〒134-0088

東京都江戸川区西葛西6丁目17-5

関寅ビル第3 8F(東京営業所)

3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

■ 責任者 取締役本部長 徳永 智樹

■ 連絡先 TEL: 072-245-9960

■ 担当者 総務部 松川 菜美

FAX: 072-245-9961

4) 事業内容

■ アスベスト工事一式

5) 事業の規模

■ 設立 平成24年4月20日

■ 資本金 4,000万円

■ 売上高 21億1,000万円(第11期 実績)

	本社	東京営業所	倉庫	合計
従業員数	18	3	無人	21
延床面積	261.74	108.24	287.67	657.65

4. 認証・登録の対象範囲

■ 登録組織名: 株式会社 A-LINE

■ 対象外: 東京営業所 2024年までに認証取得予定

■ 対象事業所: 本社、倉庫

■ 活動: アスベスト工事一式

5. 事業の紹介



石綿除去作業
(レベル1吹付け材)



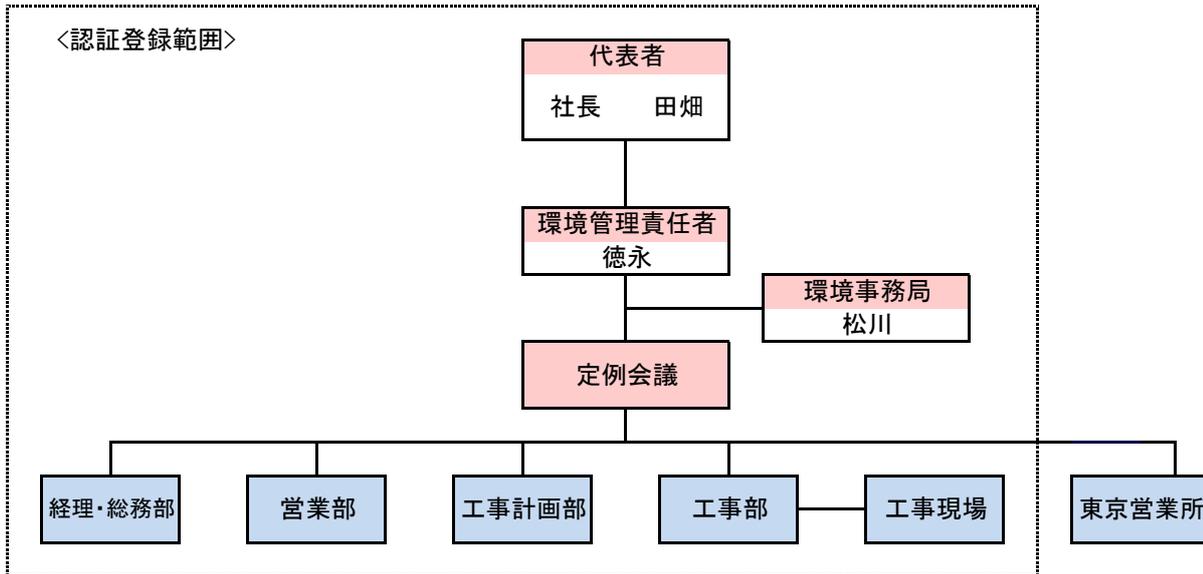
石綿除去作業
(レベル2煙突断熱材)



集塵装置付き超高压水洗工法
(レベル3対応工事)

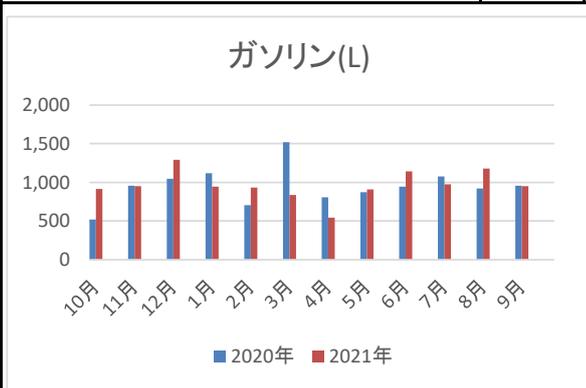
6. 環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日： 2023年4月1日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境マネジメントに関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境事務局の統括 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境マネジメントシステムの実績を代表者へ報告 環境経営システムの構築、実施、管理
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境マネジメントシステムの方針、マニュアル、規程類の発行、改定管理
定例会議	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	超高压洗浄車の購入でトラックが1台増えたため、軽油の使用量は増えている。また売上増加に伴い現場や打合せの回数も増えたこともあり未達になった要因が大きい。今後も現場への乗り合わせの徹底、各自エコドライブの徹底を全社員で周知し実施していきたい。
・アイドリングストップ	○	
・効率的な移動	○	
・急加速・急停車の防止	○	



取組紹介欄



低燃費車の使用

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2020年	522	960	1,050	1,122	707	1,519	809	875	948	1,080	924	958
2021年	915	953	1,290	945	935	837	546	908	1,143	978	1,180	950



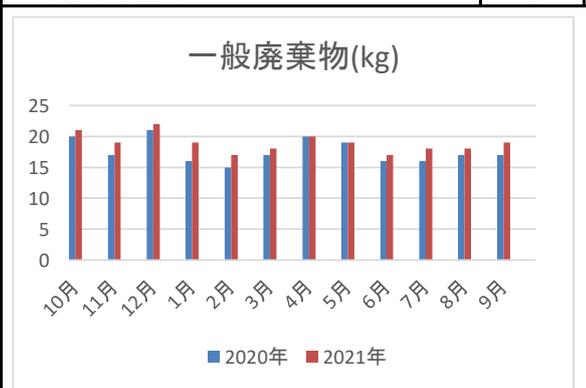
取組紹介欄

エコドライブ10のすすめを携帯し環境に配慮した運転を心がけている



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2020年	273	264	164	197	307	385	148	160	162	276	215	265
2021年	231	189	246	226	234	284	551	463	449	203	438	653

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	分別意識は各自定着している。削減については検討の余地があるので各自意識を高めていき印刷ミスなど無いよう小さなことから積み重ねて廃棄物の削減に努めていく。
・分別の徹底	○	
・裏紙の利用	○	
・印刷物の削減(社内連絡等にLINE等を利用)	○	
・ゴミ箱の数量の削減	○	



取組紹介欄



裏紙の利用



分別用ゴミ箱の設置

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2020年	20	17	21	16	15	17	20	19	16	16	17	17
2021年	21	19	22	19	17	18	20	19	17	18	18	19

水道水の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容																																							
数値目標		×	従業員が3名増えたにもかかわらず、全体の水道使用量を減らせたことは評価したいと思う。引き続き声掛けを徹底しさらなる削減に努めていきたい。																																							
・節水トイレの設置		○																																								
・ウォーターサーバーの利用		○																																								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">水道水</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020年</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>14</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>2021年</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>0</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 50%;"> <p>取組紹介欄</p> <p>節水シールの貼付け</p> </div> </div>					10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	2020年	0	18	0	14	0	19	0	17	0	20	0	31	2021年	0	19	0	17	0	16	0	16	0	17	0	13
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																														
2020年	0	18	0	14	0	19	0	17	0	20	0	31																														
2021年	0	19	0	17	0	16	0	16	0	17	0	13																														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																														
2020年	0	18	0	14	0	19	0	17	0	20	0	31																														
2021年	0	19	0	17	0	16	0	16	0	17	0	13																														

グリーン購入の推進		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・有害性の少ない資材の購入		○	総務部・工事部共に倉庫整理等を行い、在庫管理を徹底するようにした。結果目に見えて在庫量などの把握につながり余計なものを購入することが無くなった。
・省エネ性能の高い電気製品の購入		○	
・燃費のよい自動車の採用		○	
・事務用品グリーン購入		○	
<p>取組紹介欄</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"> </div> <div style="width: 55%;"> <p>グリーン商品の購入</p> </div> </div>			

環境に配慮した工事の推進		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・工事の効率化		○	高圧洗浄を購入したことでより環境に配慮した工事を行うことができるようになった反面慣れない作業も増えている為、事故等無い様安全には十分注意して工事を進めていくようにする。
・作業ミスの防止		○	
・顧客クレーム削減		○	
・アスベストの飛散防止の徹底		○	
<p>取組紹介欄</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 35%;"> </div> <div style="width: 60%;"> <p>事務所内に大きなホワイトボードを設置し、工程等をわかりやすく可視化することにより工期厳守の徹底、さらにより効率的な工事を行えるようにする。</p> </div> </div>			

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物・産業廃棄物(廃石綿等)	○
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準	○
道路法	車両の大きさ・重量、通行制限	○
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等	○
労働安全衛生法	石綿含有建材の解体等の作業	○
大気汚染防止法	石綿含有建材の解体等の作業	○
自動車NOx・PM法	対策地区内で排気ガス規制に適合した自動車の使用	○
顧客要求事項	品質管理	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

11. 緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2022年4月25日	■実施場所： A-LINE倉庫
■参加者： A-LINEスタッフ	■実施内容： 消火訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
火災を想定して、声を掛け合って消火活動を迅速にできていた。	
<p>■実施状況の様子</p> <p>事務所内では基本的に火気がなく、唯一倉庫の喫煙所が可能性があるため、タバコの不始末による火災を想定して消火活動の訓練を実施しました。今回は訓練のみでこの訓練を元に通報・消火・避難訓練実施マニュアルの作成を進めていきます。</p>	
	

緊急事態の想定： 安全大会	
■実施日： 2021年11月5日	■実施場所： A-LINE大阪本社
■参加者： (株)A-LINE・協力業者	■実施内容： 災害時に現場で起こりうる事故・ヒューマンエラー
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
<p>事故事例を参考にし、災害時の事故を未然に防ぐために何が必要なのか改めて考える事ができた。</p>	
<p>■実施状況の様子</p> <p>過去の災害時の事故事例を参考にし、災害時の事故を防ぐ為の手順や段取りを話し合いました。今後は上記話し合いを元にリスクを見積りそのリスクの大きさに基づいてリスクアセスメントの作業手順書を各現場事で作成し、手順書に基づき安全な作業を徹底する。今年度は協力業者も参加してもらい自社だけではなく協力業者の方にも確実に実施してもらうようにするよう話を進めていきました。</p>	
	

※工事現場に関しては、元請の安全衛生協議会等へ参加して緊急事態に備えています。

12. 代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2022年9月30日

代表取締役 田畑晃一

社屋の拡大・増築等を経て、今年度は基準年の見直しを行いました。中々目標数値の達成には至りませんでした。しかしながら、社員の増加や売上の増加と照らし合わせた際にはまずまずの数値ではないのかと思っております。

今後も社員一丸となって、環境負荷減少への意識をしっかりと持ち、取り組めるように日々積み重ねていきたいと思っております。そして、新しく入社した社員にもエコアクション21の取り組みをしっかりと伝え、活動を浸透させていこうと思っております。

まだまだ成長中の弊社ですので、最低限の消費エネルギーの中で会社を成長させていき、今後も更なる会社の発展とともに全社一丸となり環境保全に全力で取り組んでまいります。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

13. これまでの環境活動の紹介

毎週月・金 近隣清掃



会社周辺の清掃を就労支援の

一貫として行うことにしました。

毎週・月曜日と金曜日に

清掃活動を行ってまいります。

14. おわりに

弊社では、地球環境や自然環境を次世代に残すための活動としてエコアクション21に取り組んで参りました。

省エネ製品を取り入れ、社員の省エネに対する意識向上もエコアクション21を取り入れる前とは全く違うように感じております。

今後も消費エネルギーのコストを抑え、環境保全活動を推進してまいります。